

# 目次 Contents

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 3 まちの話題          | 20 図書館だより        |
| 4 保健便り           | 22 国民年金だより       |
| 9 環境トピックス        | 23 障がい福祉瓦版       |
| 12 生涯学習だより       | 24 地域おこし協力隊通信    |
| 14 外国語を学んでみませんか？ | 25 暮らしの情報        |
| 15 レッツスポーツ       | 38 4月のカレンダー      |
| 18 新・下野市風土記      | 39 国際交流員カロリンのコラム |
| 19 農業委員会だより      | 40 イベントカレンダー     |

## 今月の表紙

### 高藤直寿選手 東京五輪内定

今月の表紙は、下野市出身（国分寺小卒）の柔道家、高藤直寿選手の、柔道グランドスラム・デュッセルドルフ2回戦での一幕です。2月21日から23日にかけて行われた大会で高藤選手は順調に勝ち上がり、金メダルに輝きました。

高藤選手は、決勝戦こそ相手選手の棄権によるまさかの不戦勝でしたが、3回戦から準決勝までは見事な一本勝ち。柔道男子日本代表の井上康生

監督も認める勝負強さを見せ、2月27日、東京オリンピック出場が内定しました。

柔道男子60kg級は、オリンピックの開会式翌日の7月25日に試合が行われる予定で、日本勢のメダル第1号の期待がかかります。「金メダルを取らなかったら死ぬぐらいの覚悟で闘う」と意気込みを語った高藤選手を、みんなで応援しましょう！

(写真：共同通信社)

## 今月の何の日

### 4月13日 喫茶の日

1888（明治21）年のこの日、東京に日本初の喫茶店「可否茶館」が開業したことに由来しています。

可否茶館の創始者、鄭永慶は、かつてエール大学に学び、4か国語を操る知識人でした。当時、鹿鳴館が上流階級の人々だけで占められていたことに憤った鄭は、アメリカのコーヒーハウスのように、庶民や若者が知的な交流の場として集える場所を作りたいと志し、ビリヤードをはじめとする数々の娯楽や、国内外の新聞や書籍、シャワー室まで備えた可否茶館を開きました。

ところが、そば1杯が8厘から1銭だった時代に、1杯のブラックコーヒーが1銭5厘、牛乳入りコーヒーは2銭と高価だったため経営は振るわ

ず、可否茶館は開業から5年でその幕を閉じました。

時は流れ、今やすっかり身近な存在となった喫茶店。下野市にもたくさんの喫茶店やカフェがありますが、天平の丘公園にある古民家カフェ「夜明け前」をご存知ですか？

この古民家は、幕末から明治に移るころ市内に建築されました。平成7年に天平の丘公園の中に移築され、長らく民俗資料館として親しまれてきましたが、平成30年に、古民家カフェに生まれ変わりました。隣の10picnic tablesで販売しているお弁当を持ち込んでお召し上がりいただけます。

天平の丘公園の花々を愛でながら、のんびりとくつろいでみてはいかがでしょうか。

### ■人口と世帯（3月1日現在）

人口/60,270人（-7）、男性/29,980人（+17）、女性/30,290人（-24）、世帯数/24,406世帯（+36）

下野市公式  
ツイッター

市ではホームページの新着情報や、災害発生時の避難場所などの情報配信を行います。右のQRコードからアクセスできます。

下野市公式アカウント @city\_shimotsuke

